

ブース番号



道総研

## 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 農業研究本部 北見農業試験場

TEL : 0157-47-2252 FAX : 0157-47-2774

Email : tanaka-shizuyuki@hro.or.jp

HP : <http://www.hro.or.jp/list/agricultural/research/kitami/sosiki/tiikigijutu/tiikigijutu.html>

### 研究内容の特徴

業務加工向けたまねぎの新品種開発と低コスト栽培法を研究しています。また、早期出荷に向けて、極早生品種の選定や早期収穫方法を研究しています。

### 技術アピール・マッチングニーズ

- ・たまねぎ品種には、畑で発揮される性能（生育の早晚性、収量性、耐病性など）と同様に、加工時の性能（剥皮歩留まり、乾物率など）にも差異があります。
- ・北見農試では、長球で剥皮（はくひ）歩留まりが高く、ゴミが少ない「すらりっぷ」、加熱時に焦げ色が付きにくく、製品が明るい色調に仕上がる「ゆめせんか」を育成しました。
- ・目的にあった品種を選定することで、製造コストを低減し、品質の高い製品が得られます。良い製品は品種選択から！

焦げやすい、ゴミが多い、  
そんなたまねぎのお悩みはこの品種が解決！

### 機関概要

〒099-1496

北海道常呂郡訓子府町字弥生 52 番地

■機関名 / 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構  
農業研究本部 北見農業試験場

■所属名 / 研究部 地域技術グループ

■専門分野 / 園芸学

■代表者 / 清水 基滋 場長

■担当者 / 田中 静幸 研究主幹

首部  
茎盤  
(尻部)

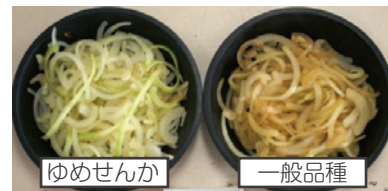
外皮

可食部

外観



すらりっぷ 一般品種



(5分間炒め調理後)

↑焦げ色が付きにくく、製品が明るい色調となる「ゆめせんか」

←長球で剥皮（はくひ）歩留りの高い「すらりっぷ」